

令和 8 年度

第 1 回

三鷹市健康福祉審議会 会議録（要旨）

1	日 時	令和8年6月17日（水）19:00～20:30
2	会 場	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ 3階 福祉センター会議室
3	出席委員 (18人)	【会場参加】 内原正勝（会長）、和田敏明（副会長） 中台よう子、平岩康美、菊野暁、嶋田正和、渡邊直幸、五島博樹、竹内美佐子、沖野由紀子、香川卓見、中野昭精、飯塚喜弘、松井治幸、竹川健太郎 【オンライン参加】 難波美里、長谷川浩、山本真実、星野博忠、矢内真理子
4	市出席者 (18人)	伊藤恵三（健康福祉部長）、川口真生（健康福祉部調整担当部長）、木村祐介（地域福祉課長）、寫根毅晴（障がい者支援課長）、青山純一（高齢者支援課長）、前田裕章（福祉 Labo どんぐり山担当課長）竹内康眞（介護保険課長）、高橋逸平（生活福祉支援課長）白戸謙一（健康推進課長） 近藤さやか（子ども政策部長） 瓜生田、荒川、山口、高砂、庄司（地域福祉課） 岡（障がい者相談支援課長補佐）
5	会議の公開 ・非公開	公開
6	傍聴人数	0人
7	会議次第	1 委嘱状伝達 2 委員自己紹介 3 会長及び副会長選出 4 会長及び副会長挨拶 5 市長挨拶 6 職員紹介 7 報告事項 (1) 三鷹市健康福祉審議会の位置づけ及び役割について (2) 令和8年度健康福祉部及び子ども政策部関係事業の概要について (3) 「今後の福祉避難所のあり方に関する基本的な考え方」について (4) 第四期三鷹市障がい者（児）計画の策定について (5) 三鷹市高齢者計画・第十期介護保険事業計画の策定について (6) 三鷹市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について (7) 「三鷹市子どもの権利に関する条例（仮称）」について 8 その他
8	資料	[配付資料] (1) 令和8年度第1回三鷹市健康福祉審議会次第 (2) 三鷹市健康福祉審議会委員名簿（第14期） (3) 令和8年度第1回三鷹市健康福祉審議会席次表 (4) 【資料1】令和8年度 健康福祉部・子ども政策部 組織図・関係事業の概要（施政方針抜粋） (5) 【資料5-2】「三鷹市新興感染症等対策行動計画（仮称）（素案）（令和8年4月3日まで）」 (6) 【資料5-3】パブリックコメントの実施等に伴う三鷹市新型イ

	ンフルエンザ等対策行動計画の主な変更点 (7) 【資料５－４】三鷹市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案） [事前送付資料] (1) 【資料２】今後の福祉避難所のあり方に関する基本的な考え方 (2) 【資料３－１】三鷹市障がい者等の生活と福祉実態調査報告書（概要版） (3) 【資料３－２】第四期障がい者（児）計画の策定 (4) 【資料４－１】三鷹市高齢者の生活と福祉実態調査報告書（概要版） (5) 【資料４－２】三鷹市高齢者計画・第十期介護保険事業計画の策定 (6) 【資料５－１】三鷹市新型インフルエンザ等対策行動計画のパブリックコメント結果について (7) 【資料６】三鷹市子どもの権利に関する条例（仮称）（案）について
--	---

[開 会 19 時 00 分)]

- 1 委嘱状伝達
- 2 委員自己紹介
- 3 会長及び副会長選出
- 4 会長及び副会長挨拶
- 5 市長挨拶
- 6 職員紹介
- 7 報告事項

- (1) 三鷹市健康福祉審議会の位置づけ及び役割について

【調整担当部長】

(質疑応答) 質問なし

- (2) 令和 8 年度健康福祉部及び子ども政策部関係事業の概要について

【健康福祉部長及び各課長、子ども政策部長】

(配布資料 (1) に沿って報告)

(質疑応答) 質問なし

- (3) 「今後の福祉避難所のあり方に関する基本的な考え方」について

【地域福祉課長】

(質疑応答)

【委員】近年の台風時には仙川や野川周辺で警戒レベル 4 が発令されていましたが、その際の福祉避難所の運営状況について伺います。

【地域福祉課長】先日の台風時については、防災課との協議の結果、福祉避難所は開設していません。通常の避難所も開設していない状況でした。現在のマニュアルでは、必要に応じて 3 日前から準備を開始し、台風接近前に開設することとしていますが、今回は開設を要する状況には至りませんでした。

【委員】高齢者等は警戒レベル 3 で避難することが基本とされています。警戒レベル 4 においても福祉避難所を開設しなかったことについて、市の対応が後手になっていたのではない

かと懸念しています。

【健康福祉部長】 昨年の台風では大雨による影響が懸念されたため、野川周辺などの要配慮者や自主避難を検討される方へ個別に連絡を行いました。福祉避難所への避難と自宅での垂直避難のいずれを選択するか確認したところ、福祉避難所への避難希望者はおらず、自宅避難を選択されたため、結果として福祉避難所の開設には至りませんでした。

【委員】 浸水想定区域では雨による被害が想定されるため、より早い段階での対応が必要ではないかと考えます。

【健康福祉部長】 ご指摘のとおり、当時は大雨による被害を想定して対応しておりました。今後も状況を見極めながら、適切な避難情報の提供と避難支援に努めてまいります。

(4) 第四期三鷹市障がい者（児）計画の策定について

【障がい者支援課長】

（質疑応答） 質問なし

(5) 三鷹市高齢者計画・第十期介護保険事業計画の策定について

【介護保険課長】

（質疑応答）

【委員】 介護サービス事業者向け調査結果では、利用者等からのハラスメントを受けている事業者が一定数見受けられます。先日の埼玉県での事件も踏まえ、ケアマネジャーや介護職員が安心して働ける環境づくりは重要な課題であると考えています。今後の計画の中で、事業者支援や安全確保の取組について位置付けていただきたいと思います。

【介護保険課長】 ご意見ありがとうございます。先日の事件については市としても重く受け止めています。今後、計画策定に向けた検討市民会議等において事業者の皆様からもご意見を伺いながら、必要な取組について検討してまいります。

【委員】 ケアマネジャーは一人で訪問することが多いと思いますが、複数人で訪問する体制を取ることは難しいのでしょうか。

【委員】 国においても複数人での訪問体制の整備が示されていますが、事業所規模や人員体制の違いもあり、全ての事業所で実施することは難しい状況があると考えています。

【委員】 利用者との関係性の中で違和感や不安を感じる段階から相談できる仕組みを整えることが重要であると考えます。地域包括支援センターや専門機関との連携、弁護士相談の活用など、早期対応につなげられる体制づくりが必要ではないでしょうか。

【委員】アンケート調査では管理事務業務に従事する職員が対象外となっていますが、実際には採用活動や人材確保、現場支援などを担っている場合もあります。人材不足の実態把握という観点からも、こうした職員の意見を把握する機会があるとよいと思います。

【介護保険課長】貴重なご意見をありがとうございます。現場の状況を把握されている立場からのご意見として受け止めております。今後の調査や検討に当たり、参考とさせていただきます。

(6) 三鷹市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

【健康推進課長】

(質疑応答) 質問なし

(7) 「三鷹市子どもの権利に関する条例（仮称）」について

【子ども政策部長】

(質疑応答)

【委員】子どもの権利条例の制定に当たっては、子どもが生まれながらに権利を有する存在であることを市民に広く理解していただくことが重要であると考えています。条例の理念が市民に浸透するよう取り組んでいただきたいと思います。

【子ども政策部長】ご意見ありがとうございます。子どもが生まれながらに権利の主体であることについて、子どもや保護者だけでなく、市民全体に広く理解していただけるよう周知・啓発に取り組んでまいります。

【委員】条例案では権利擁護委員の設置が予定されていますが、児童相談所との違いや役割分担について教えてください。

【子ども政策部長】権利擁護委員は、子ども自身や保護者、地域の方などから広く子どもの権利に関する相談を受ける役割を担うことを想定しています。学校や家庭、地域に関する相談など幅広い事案を対象とし、必要に応じて関係機関と連携しながら対応していくことを考えています。

[閉 会 20 時 30 分]